

看護管理者(看護師長または管理師長)の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、現任教育における研修で提出された情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 問題解決能力向上を目指した看護管理者研修の成果と課題
～リフレクションを基盤とした看護師長の取り組み～

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学総合医療センター 看護部 稲井 久美子

《研究の目的》 看護管理者研修での取り組みの成果と課題を明らかにすること

《研究期間》 研究機関の長の許可日～2026年8月30日

《研究の方法》

●対象となる方

2023年度から2025年度に開催された看護管理者研修に参加した看護管理者の方で

2025年度看護管理者研修「実践報告発表会」に参加した看護師長および管理師長

●研究に用いる情報の種類

情報：研修「実践報告発表会」の事後レポートの記述内容をデータとして本報告に利用する。

《情報の利用又は提供を開始する予定日》 2026年6月15日

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の管理者の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした情報等は、研修参加者の氏名や所属などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、研修参加者の不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学看護学部・看護学研究科 教授 吉田和美

〒573-1004 大阪府枚方市新町2丁目2番2号

TEL:072-804-0174（直通）